



林野庁 北海道森林管理局

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター

インフォメーション 第35号

当ふれあいセンターは、国有林をフィールドとして北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取り組む NPO 等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導等を行っています。

雷別地区自然再生事業地における 野生動物自動撮影調査結果（自動撮影カメラによる撮影調査）



当ふれあいセンターでは、雷別地区自然再生事業地において 12 月 1 日から 21 日までの 3 週間、自動撮影カメラによる野生動物撮影調査を行いました。設置箇所は自然再生事業地周辺の歩道沿いや獣道として 9 台設置しました。

調査の結果、哺乳類ではエゾシカ、キタキツネ、エゾタヌキ、ネズミ類、鳥類ではアカゲラ、ゴジュウカラを撮影しました。



= 自動撮影カメラにより撮影された野生動物（一部） =



エゾタヌキ（12月6日 9:33撮影）



エゾシカ（12月17日 2:10撮影）



アカゲラ（12月1日 13:21撮影）

アカゲラ（赤啄木鳥「赤いキツツキ」）：頭部の赤斑点は、雄の成鳥だけにある。

八の字を逆さにした白斑点

拡大



次回の野生動物自動撮影調査は、2月4日～25日（3週間）の予定で行います。

第15回 釧路湿原自然再生協議会

日時：平成 22 年 1 月 20 日（水） 13：30 ～ 15：30
場所：釧路市観光国際交流センター A ホール

平成 22 年 1 月 20 日（水）釧路市観光国際交流センターに於いて第 15 回「釧路湿原自然再生協議会」が開催されました。

協議会は、「釧路湿原の自然再生を推進するため、必要となる事項の協議を行う」ことを目的として設立されました。現在の協議会構成員は、個人（60 名）団体（41 団体）、オブザーバー（13 団体）、関係行政機関（11 機関）総勢 125 名となっています。

また、協議会には次の六つの小委員会が設けられて

います。

- (1) 湿原再生小委員会
- (2) 旧川復元小委員会
- (3) 土砂流入小委員会
- (4) 森林再生小委員会
- (5) 水循環小委員会
- (6) 再生普及小委員会

太文字は当センターが属している小委員会

この日は、各小委員会委員長又は事務局より小委員会開催報告、第 2 期（2010～2014 年度）釧路湿原自然再生普及行動計画（案）が示され、活発な意見交換が行われました。



協議会に出席
された構成員

協議会の司会を務める
新庄会長



森林再生小委員会開催報告を行う中村委員長

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター
〒085-0825 釧路市千歳町6-11

TEL 0154-44-0533 FAX 0154-41-7305

URL http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html

E-mail h_kusiro_f@rinya.maff.go.jp

